

言語文化教育研究学会
第10回研究集会 プレ企画

届け!

私の「“現場”からは以上です!」

2022年6月26日(日) 13:30-16:00

オンライン開催

2022年度、研究集会では「届け!私の「現場からは以上です!」」をテーマに、様々な分野の人々とお互いの「現場」を見つめ直す企画を進めていきます。

皆さんは、「現場」と聞いて何を思い浮かべますか?皆さんの現場は、どんなところですか?それらにどんなイメージをお持ちですか?例えば、学校現場、工事現場といった専門家が集う場所であったり、台風情報のライブ中継で、アナウンサーが「現場からは以上です」と、まさに今、そこで起きているリアルを伝える場面が浮かんだりするでしょう。

そんな中、コロナ禍の影響もあり、生活のあらゆる「現場」におけるコミュニケーションの多くが、いまや画面越しに、また場所と時間を超えて行われるようになりました。学校ではオンライン授業、職場ではオンライン会議が行われ、趣味や余暇ではSNS…が、広く一般的になりつつあります。今まで、その現場に行かなければできなかったことができるようになったり、現場の関係者の輪が広がったり、オンライン会議等でお部屋の様子などその人の背景が分かるものがチラッと見えてドキメキを感じたり…これまでの私たちの「現場」のイメージが広がって、新たな可能性を感じている人もいないのでしょうか。その一方で、例えば現場が直接的でリアルなものだけでなく、「よく一緒になるけど、そういえばここ2年〇〇さんと直接会ってないな…」と、間接的でヴァーチャルなものにもなっていることに、複雑な思いを持っている人もいないかもしれません。

そこで、研究集会では、お互いの現場を覗き合ってみて、さらなる可能性や刺激を感じたり、自他の現場の良さや課題に気づき、見つめ直す場を作りたいと思いました。

プレ企画は、はじめに現場紹介ということで、話題提供者に現場の実態について、そこで行っている活動と目的、こだわりなどのナマの声を共有します。その上で、参加者それぞれが自身の現場を見つめ直す交流の場として、学校や教室といったイラストを組み合わせる自分の現場を表現する、「現場マップ」を作成する活動を行います。(参加申込みをされた方には、後日zoom情報と共に「現場マップフォーマット」をお送りいたします。また、本HPにも掲載予定です)。

お互いの現場マップを見比べてみると、思わぬ共通点や違い、良さや課題などの発見があるかも知れません。「届け!私の「“現場”からは以上です!」と、あなたの現場を届け合い、現場について一緒に考えてみませんか。ご参加をお待ちしています。

お申込み <https://forms.gle/vCwzyv1bv2PZSCNPA>

しめきり 6月19日(日)しめきり

